

第4次読書のまち八王子推進計画に基づく 令和2～4年度 図書館部事業実施計画

1 事業実施計画策定の目的

令和2年（2020年）3月に策定した第4次読書のまち八王子推進計画（以下「第4次計画」とする。）では、身近な読書環境の整備に向け、施策の方向性を明確にした。一方で、具体的な取組内容や実施時期等については、計画段階では示さなかったため、早急に示す必要があった。また、令和2年（2020年）2月から流行が始まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、市民の生活や読書環境の変化を踏まえた新たな取組の展開が必要となっている。

そこで、第4次計画に基づき重点的に取り組む事業や「新しい生活様式」を踏まえた新たな取組を明確にし、市民の読書環境の向上を図るため、事業実施計画を策定する。

2 「新しい生活様式」における読書環境の変化

新型コロナウイルスの感染拡大により、ソーシャルディスタンスの確保や手指の消毒など感染防止対策を講じながら、社会経済活動を行う「新しい生活様式」の実践が必要となっており、オンラインによるリモート会議システムの利用やテレワークの普及など、市民の生活環境も変化を余儀なくされている。そのような社会状況の変化の中で、図書館サービスや市民の読書環境等の現状について、以下のとおりまとめる。

(1) 図書館サービスの変化

コロナ禍以前の図書館においては、図書館に来館する市民を対象に大半のサービスを展開してきた（以下「来館型サービス」とする。）が、コロナ禍の図書館においては、いわゆる3密を回避し、新型コロナウイルスの感染を防止するため、おはなし会等のイベントの中止や開館時間を制限するなど来館型サービスを縮小せざるを得ない状況となっている。【資料編4頁】

また、図書消毒機の設置【資料編3頁】や館内施設の消毒など感染防止対策を講じているものの、市民自らも自粛生活の中で、図書館の来館を控える傾向にあり、来館者数及び貸出冊数は、前年度と比較しても、大幅に減少している。【資料編2頁】

一方で、開架閲覧が制限される中においても、市民の読書の機会を提供するため、「図書館おすすめのブックパック」など新たな取組も試行的に実施し、メディアにも取り上げられるなど、一定の評価を受けている。【資料編3頁】

また、自粛生活におけるオンライン活動の活発化を受け、平成30年度から導入した電子書籍サービスにおけるコンテンツの拡大やオーディオブックの導入、これらの利用を促進するための電子メールでの仮利用者登録などを実施し、市民の身近な読書環境の整備に努めてきた。

(2) 市民の読書環境等の変化【資料編5～18頁】

新型コロナウイルス感染症の拡大時期においては、緊急対応として、上記の図書館サービスを試みてきたが、感染の拡大が一定程度収束し、市民の社会経済活動が再開する中においては、「新しい生活様式」における市民の読書環境の変化を的確に捉え、身近な読書環境の整備を進めるための施策を展開していく必要がある。そこで、9月に実施した市民の読書環境等に関する緊急アンケート調査（以下「アンケート」と表記する。）の結果や関係団体へのヒアリング等を踏まえ、「新しい生活様式」における市民の読書環境等の変化を捉える。

ア 「新しい生活様式」における読書ニーズの変化

アンケートの中でコロナ禍における読書時間の変化を聞いたところ、コロナ禍以前と比べ、「読書するようになった」と読書の時間が「増えた」を合わせた割合は、一般で25.2%、図書館利用登録者で41.9%となっており、市民の読書のニーズは増しているといえる。

イ 「新しい生活様式」の中で図書館に求められるサービス

アンケートの中で今後図書館に望むサービスについて聞いたところ、一般・図書館利用登録者共に、「自動貸出返却機の設置」の割合が最も多いが、別の設問においては「カウンターで人と接すること」を不安に思うという回答や「カウンターでの対面サービスなどでの感染リスク」を来館しない理由とする回答は少なく、潜在的な図書館ニーズの表れと判断できる。

また、「自動貸出返却機の設置」に次いで、多かった回答は、電子書籍サービスなどのWEBサービスの充実やSNS等を使ったサービス、出張型図書館となっており、来館型のサービスではなく、非来館型や出張型のサービスが求められている。

なお、「予約した本が届くのに時間がかかる」「レファレンス事例の充実」「近くに図書館がほしい」など、コロナ禍以前からも、散見されていた意見やコロナ禍だからこそ「本がたくさんある環境」を望む声も見られた。

ウ 「新しい生活様式」における障害者・高齢者サービス

関係団体のヒアリングの中では、感染に不安をもつ障害者は、特に図書館への来館を控える傾向があり、オンラインによるレファレンスなどを希望する意見もあった。

高齢者についても同様の傾向にあるが、高齢者で構成される生涯学習の団体「八王子千人塾塾生の会」では“ZOOM”アプリを活用したオンラインでの研究発表を行うなど、コロナ禍に対応した新たな活動を模索する動きも見られた。

また、視覚障害者等の音訳サービスを担うボランティア団体も、外出・移動に伴う感染リスクを警戒し、図書館における活動継続に対する不安の声もあり、利用者へのサービス提供が一時的に停滞する状況もあった。障害者・高齢者への読書活動支援は、ボランティアとの協働によるものも多く、オンラインの活用を含め柔軟な対応が必要である。

3 新たな課題

以上の「新しい生活様式」における読書環境等の現状を踏まえ、第4次計画で設定した課題を前提に、新たな課題を整理し、新型コロナウイルスの感染拡大の収束を見据え、「新しい生活様式」に沿った身近な読書環境の整備に取り組む。

(1) 来館型サービスの質的向上

「新しい生活様式」の中では、イベントの実施など制約される来館型サービスがある一方、地域の情報拠点として、本選びのサポートやレファレンス等を充実させるなど、短い時間でも良質な情報にアクセスできるよう来館型サービスの質的向上を図る必要がある。

(2) 非来館型・出張型サービスの充実

新型コロナウイルスの感染防止対策の必要性や「新しい生活様式」における市民の読書ニーズの高まりを踏まえ、「新しい生活様式」に沿った身近な読書環境の整備のため、非来館型・出張型サービスを充実させる必要がある。

4 重点施策

(1) 乳幼児の読書活動支援

ア 出張おはなし会の実施【新規】

公園・保育園・幼稚園・市民センターなど図書館外へ出張・連携し、おはなし会を実施するとともに、読書の普及啓発や図書館事業の情報発信を行い、読書習慣の形成を図る。

イ 出張型利用者登録の実施【充実】

乳児健診時におけるブックスタートや出張おはなし会の機会を捉え、利用者登録を実施することで、乳幼児やその保護者の図書館利用を促進する。

(2) 図書館おすすめの“ぶっくぱっく”

図書館司書が選んだ本を3～5冊にパック化し、お楽しみパックとして貸し出すという施策。

ア 乳幼児向け“ぶっくぱっく”【新規】

図書館司書が選んだ本を3～5冊にパック化し、お楽しみパックとして貸し出す事業。「忙しくてゆっくり本を選ぶ時間がない」「どのような本を選んで良いかわからない」「読み聞かせをする本の傾向が偏ってしまう」といった子育て世代に向け、普段は手に取らないジャンルや作者の本との出会いを提供することで、乳幼児の読書の幅を広げ、読書の質を高めるとともに、ブックスタートからの切れ目ない読書活動を支援する。

イ YA向け“ぶっくぱっく”【新規】

YA向けに図書館司書が選んだ本を3～5冊にパック化し、お楽しみパックとして貸し出す事業。不読率の高い中高生の読書の幅を広げることで、読書への関心や読書の質を高めるとともに、読書習慣の定着を図る。

ウ 大人向け“ぶっくぱっく”【新規】

大人向けに図書館司書が選んだ本を3～5冊にパック化し、お楽しみパックとして貸し出す事業。普段は手に取らないジャンルや作者の本との出会いや学び直しのきっかけを提供し、読書の幅を広げ、読書の質を高めることで大学生、勤労世代・子育て世代及び高齢者の読書活動を支援する。

(3) 学校連携

ア 小中学生POPコンテスト【新規】

市内在住・在学の小学生以上を対象に、「おすすめしたい本」のPOP作品を募集し、図書館職員や外部の方々の審査より、入賞作品を決定する。入賞作品は、市内図書館や市内書店等で本とともに展示し、来館者や来店者が本に関心を持つきっかけを提供するとともに、児童・生徒には、POPを通じた「本のPR」という実体験を得る「アクティブ・ラーニング」の機会を提供する。

イ 地域の学校との連携活動【新規】

職場体験や選書体験等を通じた図書館と子どもたち（小学生～高校生）との交流を通して、子どもたちに図書館の機能や魅力を伝えるとともに、図書館に対する意見等を聞くことで、子どもたちの図書館ニーズを把握し、子どもたちの図書館利用を促進する取組等につなげる。

(4) 環境に配慮した読書環境の整備（SDGs）

ア 図書のリサイクル・八王子古本まつりチャリティー本の提供【充実】

内容が古くなった資料や保存年限の経過した雑誌類等、除籍資料を市内関係団体や市民に提供することで、環境に配慮しながら図書館の財産である資料の有効活用を図る。

八王子駅北口の西放射線ユーロードで、春と秋の年2回開催される“八王子古本まつり”のチャリティー古本「商店街の古本露店」で提供する本を、図書館が協力して市民の方々から集める。

(5) 新たな読書空間 “パークライブラリー”

ア 南大沢図書館パークライブラリーの実施（春・秋2回）【新規】

としょかんこどもまつりや図書館まつりに代わる新たな取組として、南大沢図書館周辺の公園を活用し、新たな読書空間の創出やおはなし会等のイベント実施することで、「新しい生活様式」に沿った身近な読書環境を整備するとともに、読書の普及啓発や図書館情報の効果的な発信を行い、地域の情報拠点として地域コミュニティの活性化に寄与する。

イ 川口やまゆり館パークライブラリーの実施（春・秋2回）【新規】

川口やまゆり館内の施設を活用し、新たな読書空間の創出やおはなし会等のイベント実施することで、「新しい生活様式」に沿った身近な読書環境を整備するとともに、読書の普及啓発や図書館情報の効果的な発信を行い、地域の情報拠点として地域コミュニティの活性化に寄与する。

(6) 「新しい生活様式」に沿った身近な読書環境の整備

ア 図書消毒機の設置【令和2年度実施済み】

「新しい生活様式」において、市民が安心・安全に図書館を利用できるよう、令和2年（2020年）6月下旬から7月上旬にかけて図書消毒機を設置した。

イ 地区図書室の図書館化及び予約資料の受取ポイントの増設

図書館部では、身近な読書環境の整備を図るため、市民センター内の地区図書室の図書館化を進めてきたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、長時間の滞在が困難な状況も発生しているため、今後は、「新しい生活様式」に沿った身近な読書環境の整備を図るため、地区図書室の図書館化のみならず、他の公共施設や民間施設などを活用した予約資料の受取ポイントの増設などを併せて検討していく。なお、検討にあたっては、市全体における図書館の施設整備方針の中で整理していくこととする。

(7) 非来館型サービスの拡充

ア 電子書籍・Webサービスの拡充【充実】

パソコン・スマートフォン・タブレット等により、「いつでも、どこでも、だれでも」利用できる、非来館型の図書館サービスを充実にさせていく。

引き続き電子書籍のコンテンツを充実にさせていくとともに、令和2年（2020年）6月に導入した図書館ホームページからプロのナレーターや声優の朗読で“本を耳で聴く新たな読書スタイル”を楽しむことができる「オーディオブック」の利用を促進していく。また、クラシックを中心とした音楽が聞き放題のインターネット音楽配信サービスにアクセスして利用することができる「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」を導入する。

イ 非来館型の利用者登録の実施【新規】

電子申請フォームや郵送により、図書館に来館せずに、図書館利用者登録ができるようにすることで、「新しい生活様式」に沿った身近な読書環境の整備を図る。

(8) 高齢者・障害者サービスの拡充

感染リスクを理由に外出すること自体に慎重となる傾向があるため、利用者のデジタル環境や機器の習熟度を考慮しながらオンラインサービスの検討を進める。読書バリアフリー法への対応を中心に、高齢者の読書活動についても幅広く支援する。

ア 高齢者施設への読書活動支援、認知症やフレイル予防等の施策に役立つ事業開催【充実】

来館が困難な施設入居者の読書活動支援のため団体貸出を充実する。また、認知症やフレイルを知るための本や相談窓口等の情報を提供するとともに、高齢者福祉課や関係機関と連携し認知症予防や啓発を目的とした事業を実施する。

イ 音訳・点訳資料、電子書籍等の拡充（視覚障害者等の読書環境の整備の推進）【充実】

読書バリアフリー法の趣旨に沿い、音訳・点訳をはじめ視覚障害者等にとってアクセシブルな資料の充実を図る。また、マルチメディアデジタイズやLLブックの周知を行うとともに、関係機関と連携し障害のある方や支援者を対象とする利用講座を開催する。

ウ ボランティアの育成及び団体への支援強化、専門職の研修【充実】

音訳・点訳資料の製作ボランティア団体への支援を強化する。関係機関と連携し音訳講習会を図書館において共催することで、ボランティア活動への参加促進と合わせ専門職のスキルアップを図る。

5 指標における現状値の見直し

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、図書館の来館者は著しく低下しており、長時間の滞在も難しい状況が続いている。また、これに伴い、図書館の実利用者数や図書資料の貸出数も大幅に減少している。今後は、「新しい生活様式」における市民の読書環境の変化を踏まえ、指標における現状値を再設定し、各取組との関係性を分析しながら、「新しい生活様式」に沿った身近な読書環境の整備を進めていく。

6 本事業実施計画の進行管理

新型コロナウイルスの感染状況も見据えながら、毎年度、各取組の数値分析を試み、ローリングを実施していく。

資料編

【目次】

I 図書館利用統計

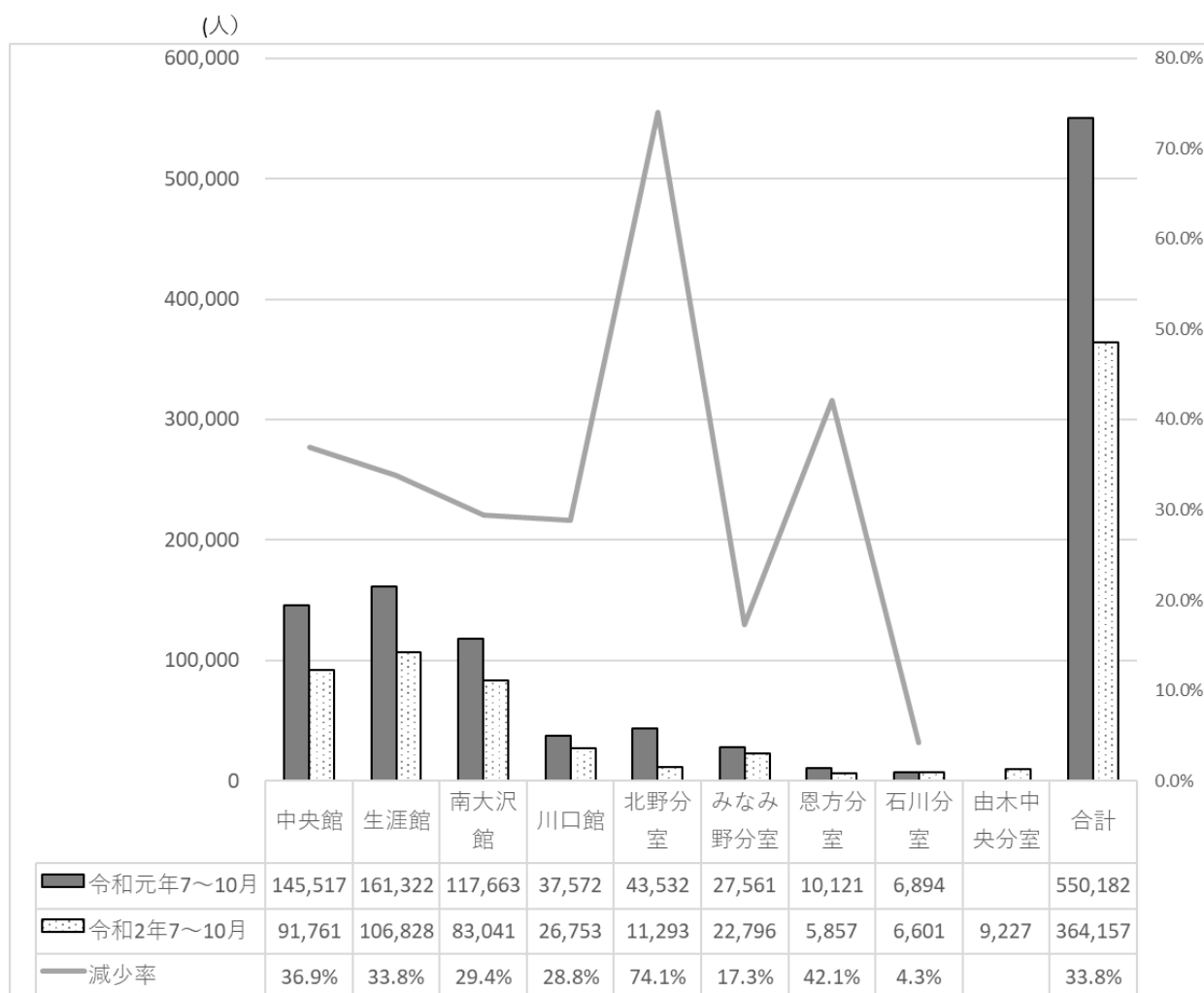
- 1 館別の来館者数—前年同月比
- 2 貸出数—前年同月比
- 3 その他
 - (1) ブックパック利用統計
 - (2) 消毒機の利用実績

II 新型コロナウイルス感染症対策

III 市民の読書環境等に関する緊急アンケート調査

I 図書館利用統計

1 館別の来館者数—前年同月比



2 貸出数—前年同月比

	令和元年7月1日 ～10月31日		令和2年7月1日 ～10月31日		
	冊数	構成比率	冊数	構成比率	対前年比
中央	276,644	30.84%	232,462	30.13%	-15.97%
川口	70,769	7.89%	55,653	7.21%	-21.36%
南大沢	213,272	23.77%	181,816	23.56%	-14.75%
生涯	206,788	23.05%	170,827	22.14%	-17.39%
北野	43,166	4.81%	19,505	2.53%	-54.81%
みなみ野	56,829	6.33%	54,656	7.08%	-3.82%
恩方	12,325	1.37%	9,430	1.22%	-23.49%
石川	12,248	1.37%	13,189	1.71%	7.68%
由木中央	0	0.00%	17,178	2.23%	
電子書籍	4,139	0.46%	16,164	2.09%	290.53%
地区	888	0.10%	689	0.09%	-22.41%
合計	897,068		771,569		-13.99%

3 その他

(1) ブックパック利用統計 (3月18日～4月7日)

				(セット数)
中央館	生涯館	南大沢館	川口館	合計
863	432	315	126	1736

(2) 消毒機の利用実績 (7月1日～10月31日)

設置場所	累計使用回数
中央図書館 1階(1号)	5,069
中央図書館 1階(2号)	6,081
生涯学習センター図書館 2階	3,559
生涯学習センター図書館 3階	8,998
南大沢図書館	8,412
川口図書館	2,656
合計	34,775
単純運用日数 (館内整理日含む)	123
期間1日平均	283

Ⅱ 新型コロナウイルス感染症対策

内容	期間	理由	休止したサービス	継続したサービス	催しもの
1 サービスの一部休止 (3/2決定)	3月3日～15日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため。(本部会議の決定(3/6)に先行して実施)	・資料の閲覧 ・座席の利用 ・レファレンスサービス	・予約資料の受取 ・資料の予約 (HP・電話のみ) ・資料の返却 ・利用者登録	中止 (～3月15日)
2 サービスの一部休止の延長 (3/14決定)	3月16日～22日	第7回 (3/11) 新型コロナウイルス感染症危機管理本部会議決定	・資料の閲覧 ・座席の利用 ・レファレンスサービス	・予約資料の受取 ・資料の予約 (HP・電話のみ) ・資料の返却 ・利用者登録	中止 (～3月31日)
3 ブックセット (おたのしみ袋) の実施 (3/17決定)	3月18日～4月7日	書架への立ち入りを禁じている中で、利用者の利便性を高め、利用促進を図る。	—	—	—
4 サービスの一部休止の延長 (3/19決定)	3月23日～31日	第8回 (3/16) 新型コロナウイルス感染症危機管理本部会議決定	・資料の閲覧 ・座席の利用 ・レファレンスサービス	・予約資料の受取 ・資料の予約 (HP・電話のみ) ・資料の返却 ・利用者登録	中止 (～3月31日)
5 臨時休館 (土・日)	①3月27日～29日 ②4月4日～5日	・都の指示事項 ・新型コロナウイルス感染症危機管理本部決定	・サービス全般	・資料の予約 (HP・電話のみ) ・資料の返却 (ブックポスト、返却ボックス)	中止 (～4月30日)
6 サービスの一部休止の延長 (3/26決定)	4月1日～12日	第10回 (3/25) 新型コロナウイルス感染症危機管理本部会議決定	・資料の閲覧 ・座席の利用 ・レファレンスサービス	・予約資料の受取 ・資料の予約 (HP・電話のみ) ・資料の返却 ・利用者登録	中止 (～4月30日)
7 サービスの一部休止の延長 (4/7決定)	4月13日～5月6日	第13回 (4/3) 新型コロナウイルス感染症危機管理本部会議決定	・資料の閲覧 ・座席の利用 ・レファレンスサービス	・予約資料の受取 ・資料の予約 (HP・電話のみ) ・資料の返却 ・利用者登録	中止 (～5月31日)
8 臨時休館 (4/7決定)	4月8日～5月6日	4/7緊急事態宣言発出	・サービス全般	・電子書籍サービス ・ブックポストの返却	中止 (～5月31日)
9 インターネットによる利用者登録 (仮登録)	4月14日～5月30日	臨時休館中における電子書籍サービスや開館後の図書館利用促進を図る	—	—	—
10 臨時休館の延長 (5/1決定)	5月7日～5月31日	第4回 (4/28) 新型コロナウイルス感染症対策本部決定	・サービス全般	・電子書籍サービス ・ブックポストの返却	中止 (～5月31日)
11 予約済図書等資料の電話予約による貸出し	5月13日～5月31日 (電話予約は5月8日から)	全館合計で20000冊を超える取り置き資料の解消	—	—	—
12 予約済図書等資料の配送(送料自己負担)による貸出し	5月15日～5月31日	緊急事態宣言下、外出を自粛している市民への対応	—	—	—
13 図書等資料の新規予約受付の開始	5月21日 (木) 午前10時から	館内に滞留する資料の解消のため。 ・図書館ホームページ又は電話で予約 ※本市図書館に所蔵している図書等資料に限る。	—	—	—
14 開館時間の変更・一部サービス再開	・6月1日 (月)～30日 (火) まで ・午前10時から午後4時	東京都の休業要請の緩和措置を踏まえ、図書館運営の再開に向け、引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対策を講じたうえで、段階的に取り組むため。	—	・書架への立ち入りを許可 (中央館は1階のみ) ・館内OPAC (蔵書検索用端末) の利用 ・窓口での簡易なレファレンス ・未所蔵資料のリクエスト	中止 (～6月30日)
市民センター図書館の臨時休館	6月1日 (月)～7日 (日) まで	市民センターが休館としているため。	—	—	—
15 開館時間の変更・サービスの拡大	・7月1日 (水)～31日 (金) まで ・午前10時から午後5時	図書館運営の体制が整いつつある中で、引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対策を講じたうえで、7月1日 (水) 以降について段階的にサービスを拡大する。	—	・参考・郷土資料の閲覧 ・新聞の閲覧 ・レファレンス (窓口も含む) ・コピー機の使用 ・宅配サービス	中止 (～7月31日)
16 開館時間の変更・サービスの拡大	・8月1日 (土)～31日 (月) まで ・平日は午前9時30分から午後7時、土・日・祝日は午前9時30分から午後5時	図書館運営の体制が整いつつある中で、引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対策を講じたうえで、7月2日 (水) 以降について段階的にサービスをさらに拡大する。	—	・おはなし会の実施 ・自習室の再開 (中央館のみ) →感染拡大のため8月再開中止を決定	一部実施
17 自習室 (中央館) の再開	10月14日から	新型コロナウイルス感染症の感染状況により	—	—	—

Ⅲ 市民の読書環境等に関する緊急アンケート調査

概要

1 調査目的

新型コロナウイルス感染症感染拡大により、市民の読書環境や図書館へのニーズについて、どのような変化があるのかを把握し、今後の施策展開の資料として活用するため。

2 調査設計

- (1) 調査期間 令和2年(2020年)9月3日(木)～9月30日(水)
※ 調査の回答期限は、9月15日としたが、9月30日までに届いた回答については、有効回答とした。
- (2) 調査方法 郵送配布／電子申請(パソコン・スマートフォン等を利用)による回収
- (3) 調査対象及び抽出方法
- ア 一般抽出
住民基本台帳からの無作為抽出法により、市内在住の0歳以上84歳以下の男女個人(住民基本台帳による)2,000人を対象とした。
- イ 図書館利用登録者抽出
図書館システムからの無作為抽出法により、図書館システムに利用登録のある市内在住の0歳以上84歳以下の男女個人2,000人を対象とした。

3 調査項目 別紙「市民の読書環境等に関する緊急アンケート調査(別紙1・2)」参照

- (1) 回答者ご自身について
(2) 読書環境について
(3) 八王子市図書館の利用動向について
(4) 今後の図書館に希望すること
- ※ 質問数は全15問であるが、一般抽出と図書館利用登録者抽出とでデータの混在を防止するため、回答ページを分け、図書館利用登録者に対しては、利用者カードの有無に関する質問を除外した全14問とした。

4 回収結果

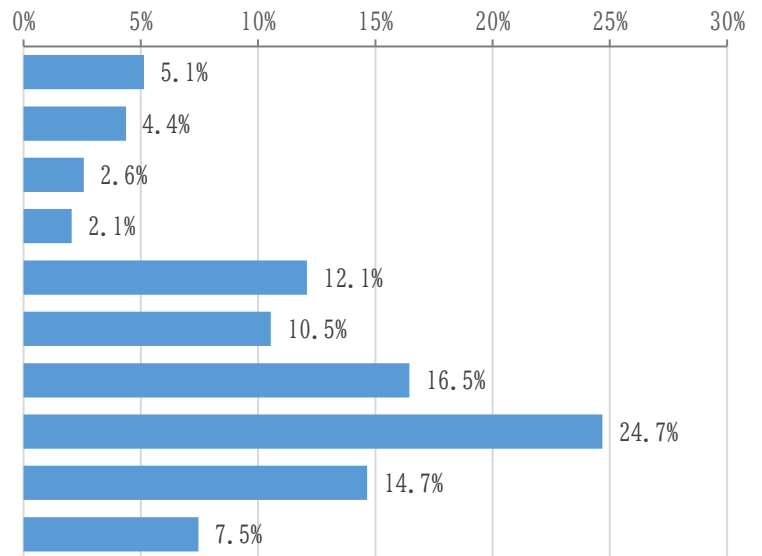
	一般抽出	図書館利用登録者抽出
対象者数(郵送到着数)	1,999人	1,951人
有効回収数	389	492
有効回収率	19.4%	25.2%

集計結果

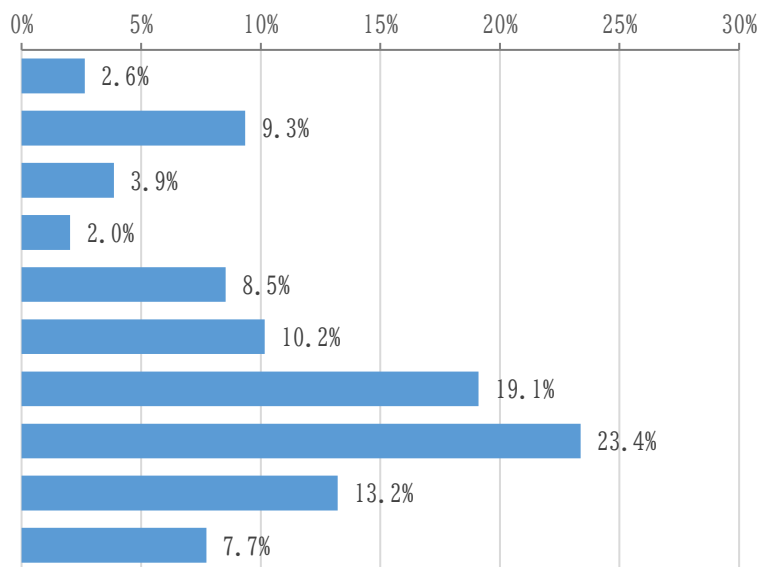
1 回答者の属性

(1) 年齢

	一般	
	基数 (人)	構成比 (%)
0～5 歳	20	5.1
6～11 歳	17	4.4
12～14 歳	10	2.6
15～17 歳	8	2.1
18～29 歳	47	12.1
30～39 歳	41	10.5
40～49 歳	64	16.
50～65 歳	96	24.7
66～75 歳	57	14.7
76 歳以上	29	7.5
合計	389	100.0

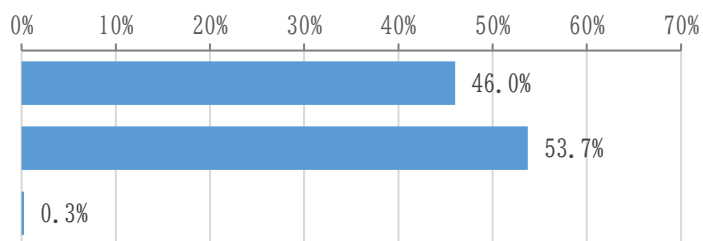


	図書館利用登録者	
	基数 (人)	構成比 (%)
0～5 歳	13	2.6
6～11 歳	46	9.3
12～14 歳	19	3.9
15～17 歳	10	2.0
18～29 歳	42	8.5
30～39 歳	50	10.2
40～49 歳	94	19.1
50～65 歳	115	23.4
66～75 歳	65	13.2
76 歳以上	38	7.7
合計	492	100.0

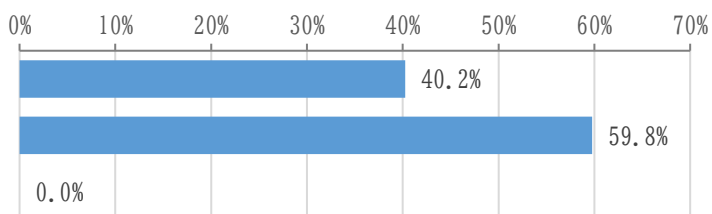


(2) 性別

	一般	
	基数 (人)	構成比 (%)
男性	179	46.0
女性	209	53.7
回答しない	1	0.3
合計	389	100.0

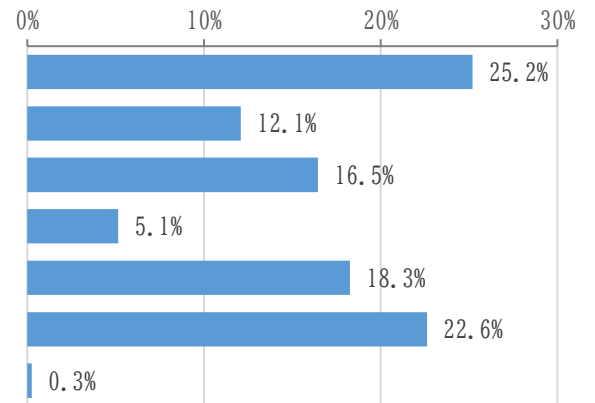


	図書館利用登録者	
	基数 (人)	構成比 (%)
男性	198	40.2
女性	294	59.8
回答しない	0	0.0
合計	492	100.0

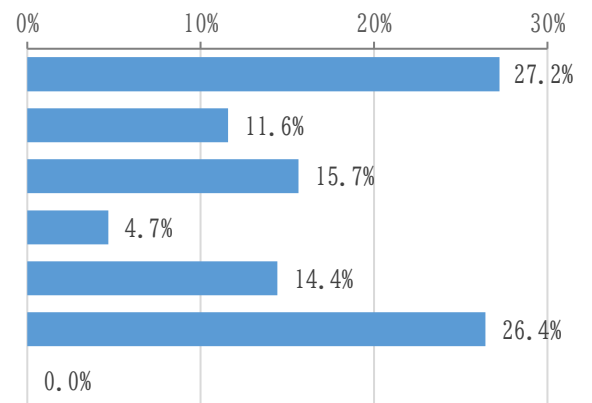


(3) 居住地域

	一般	
	基数 (人)	構成比 (%)
本庁管内（中央）	98	25.2
元八・恩方・川口（西部）	47	12.1
浅川・横山・館（西南部）	64	16.5
加住・石川（北部）	20	5.1
由井・北野（東南部）	71	18.3
由木・由木東・南大沢（東部）	88	22.6
不明	1	0.3
合計	389	100.0

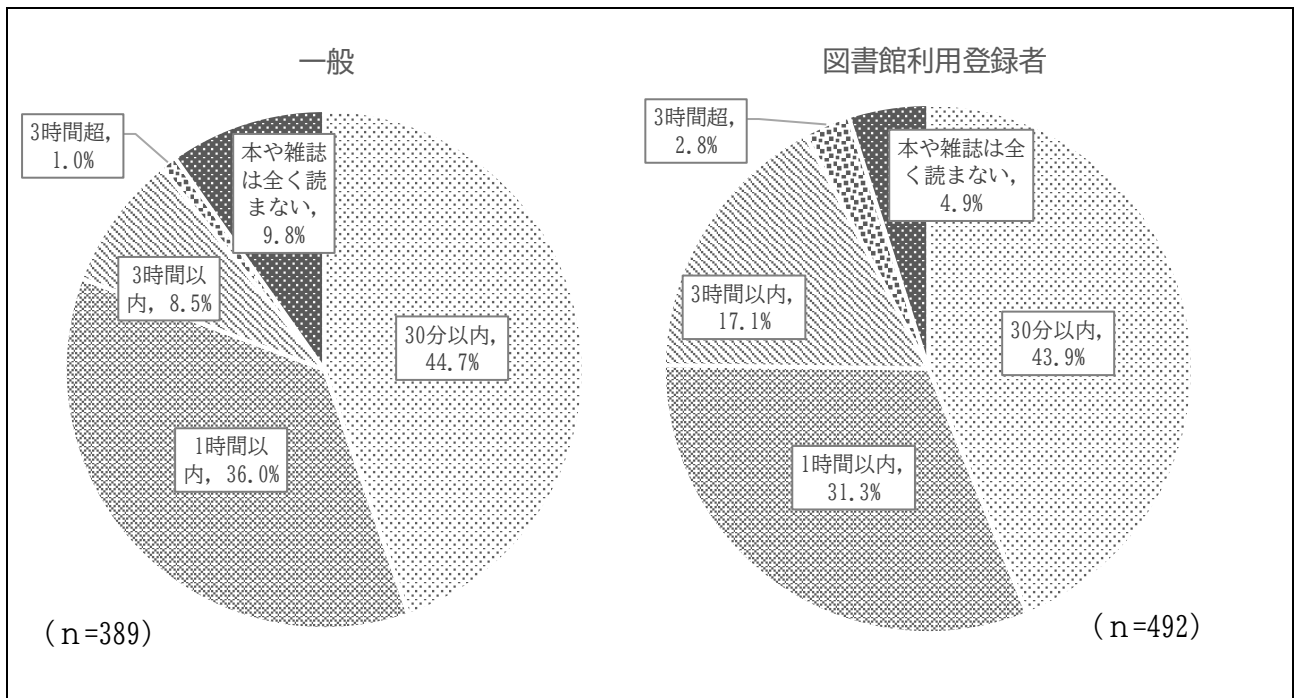


	図書館利用登録者	
	基数 (人)	構成比 (%)
本庁管内（中央）	134	27.2
元八・恩方・川口（西部）	57	11.6
浅川・横山・館（西南部）	77	15.7
加住・石川（北部）	23	4.7
由井・北野（東南部）	71	14.4
由木・由木東・南大沢（東部）	130	26.4
不明	0	0.0
合計	492	100.0

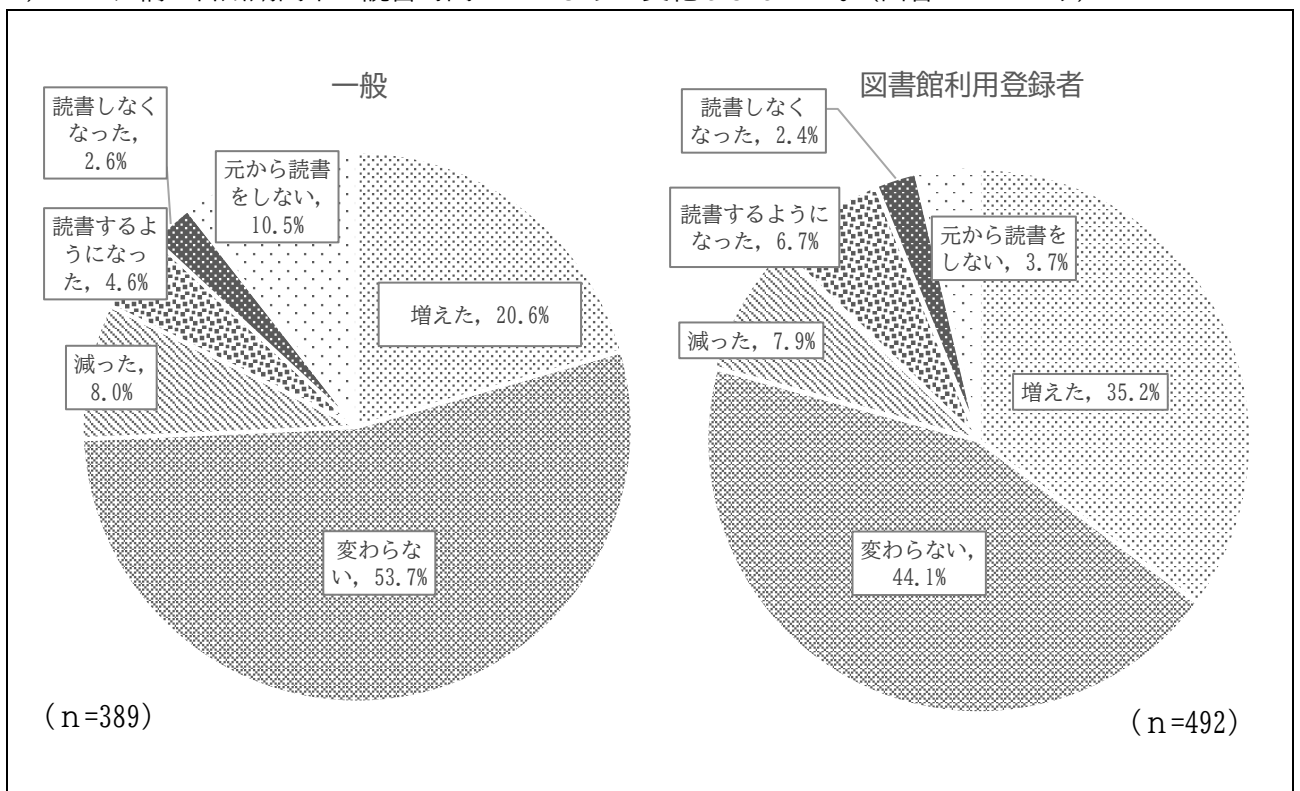


2 読書環境について

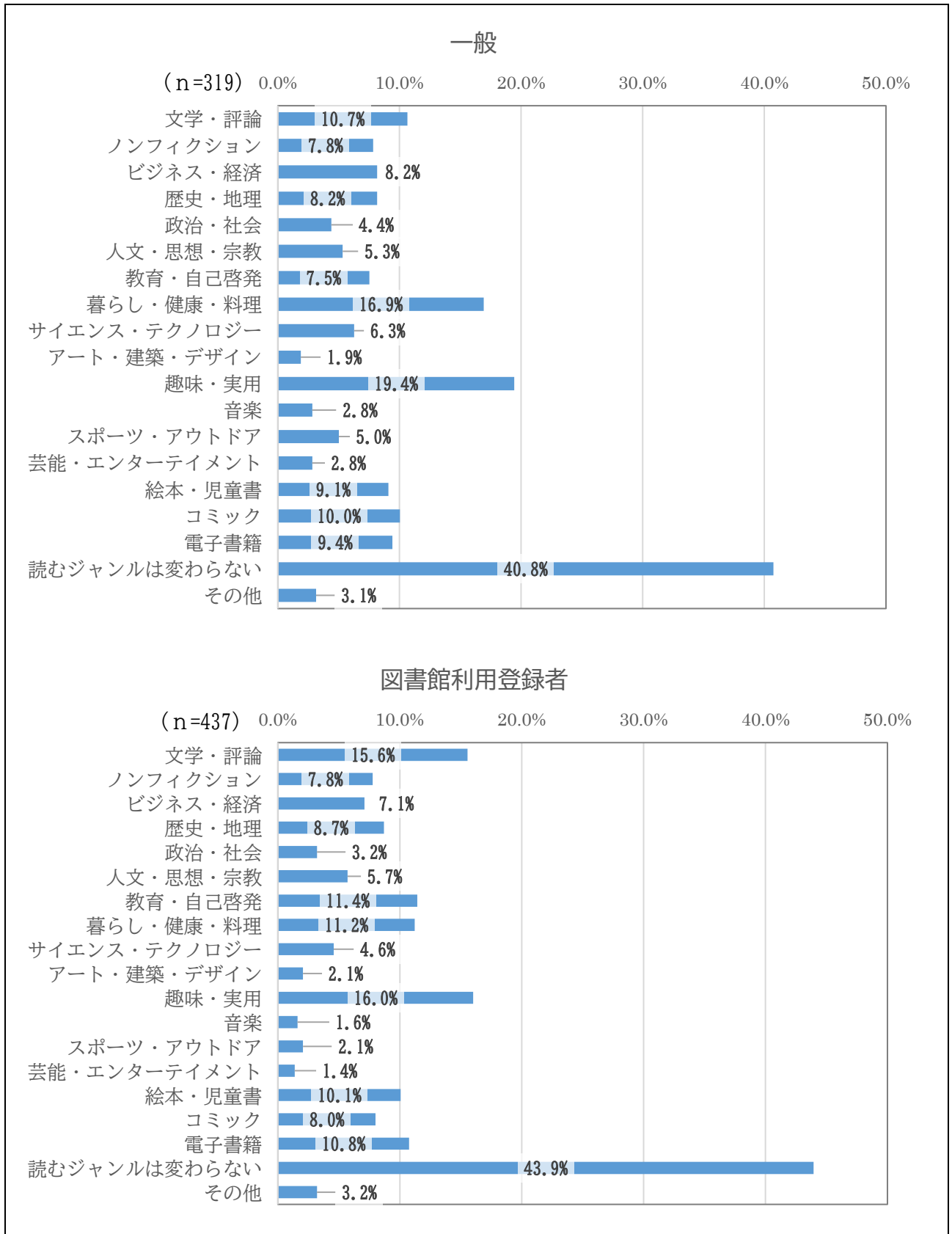
(1) コロナ禍以前、本や雑誌の読書時間はどれくらいでしたか。(回答は1つだけ)



(2) コロナ禍の自粛期間中に読書時間はどのように変化しましたか。(回答は1つだけ)



(3) (2 (2) で「増えた」「変わらない」「減った」「読書するようになった」を選択した方のみ)
 コロナ禍での自粛期間中、これまでと 違う本を読むようになりましたか。
 それはどのようなジャンルですか。(回答は3つ以内)



【その他】主な回答

介護関係の本・雑誌

論文

ラノベ

経済関連

雑誌

普段読むジャンルが決まっていない。

予約受け取り冊数が減っている。

専門書

随筆集等

昔読んだ本のよみかえし

小説

HSP についての本

パズルゲーム

ミステリー

医療系

福祉関係

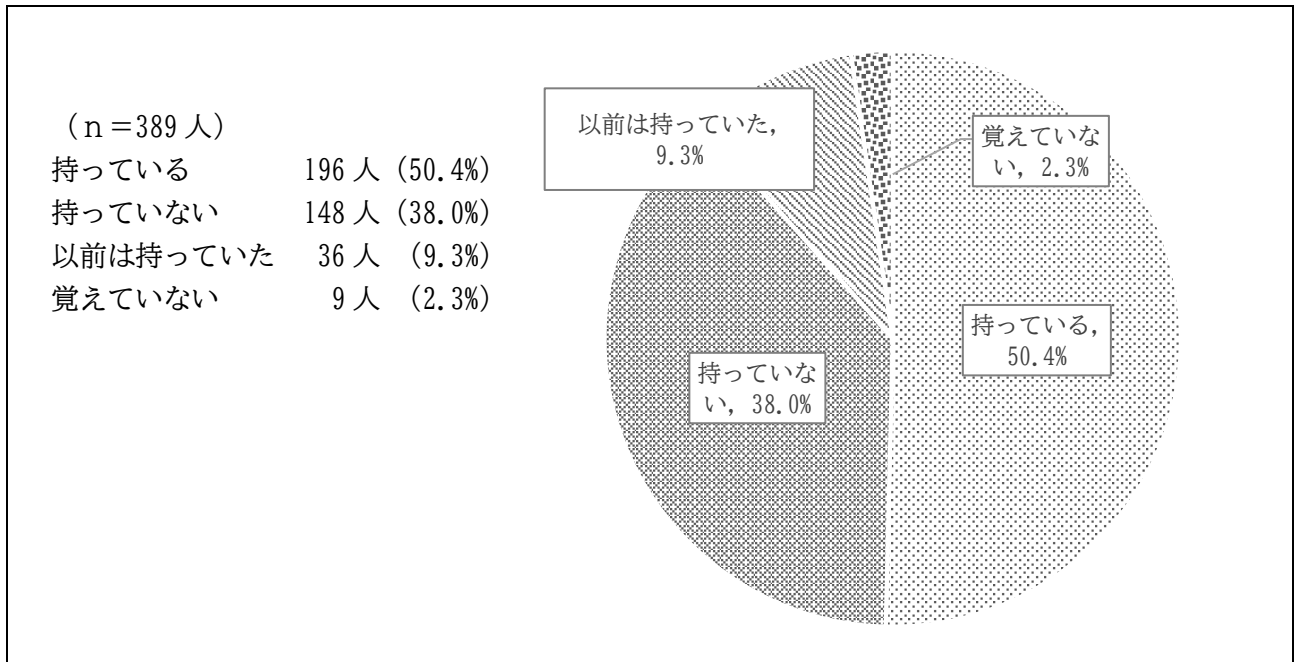
新聞

自然

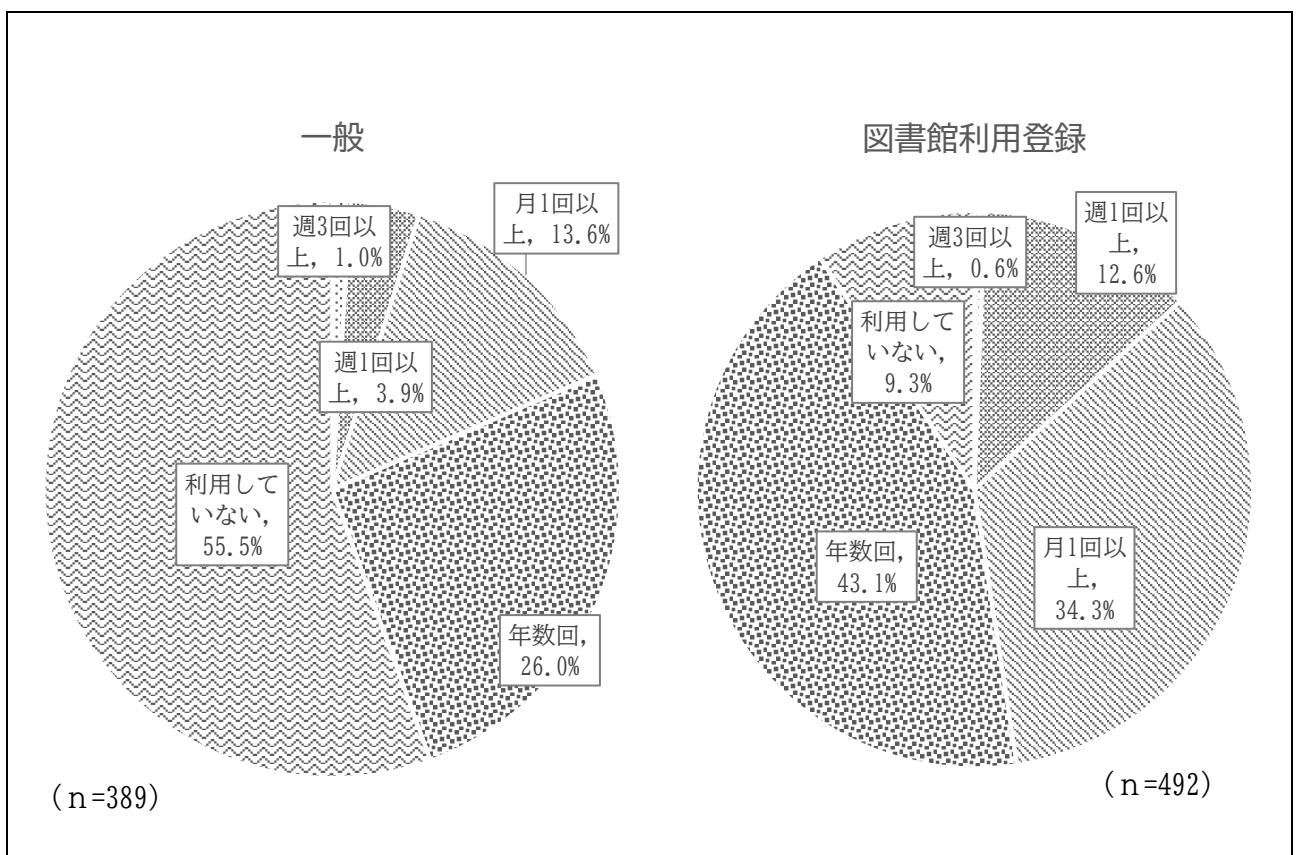
- 絵本を読み聞かせするために借りているのでコロナの影響はない。
- やはり図書館が閉まっていたので貸出が出来ず手元にある本が減りました。読者時間も比例して減ってしまったのかと。

3 八王子市図書館の利用動向について

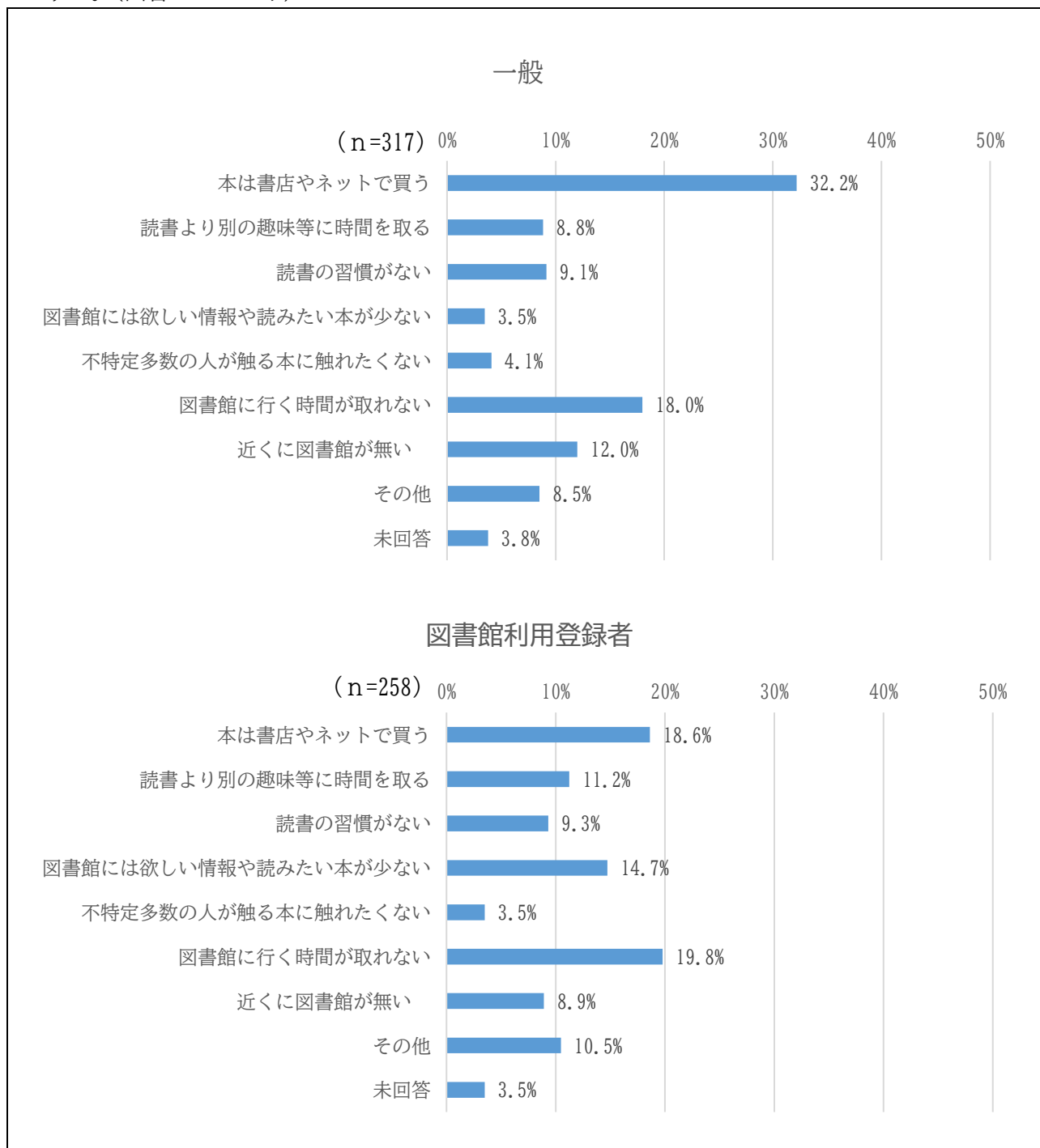
(1) 八王子市図書館の利用者カードを持っていますか？（回答は1つだけ）※一般のみ



(2) コロナ禍以前、八王子市図書館の利用頻度はどれくらいでしたか。（回答は1つだけ）



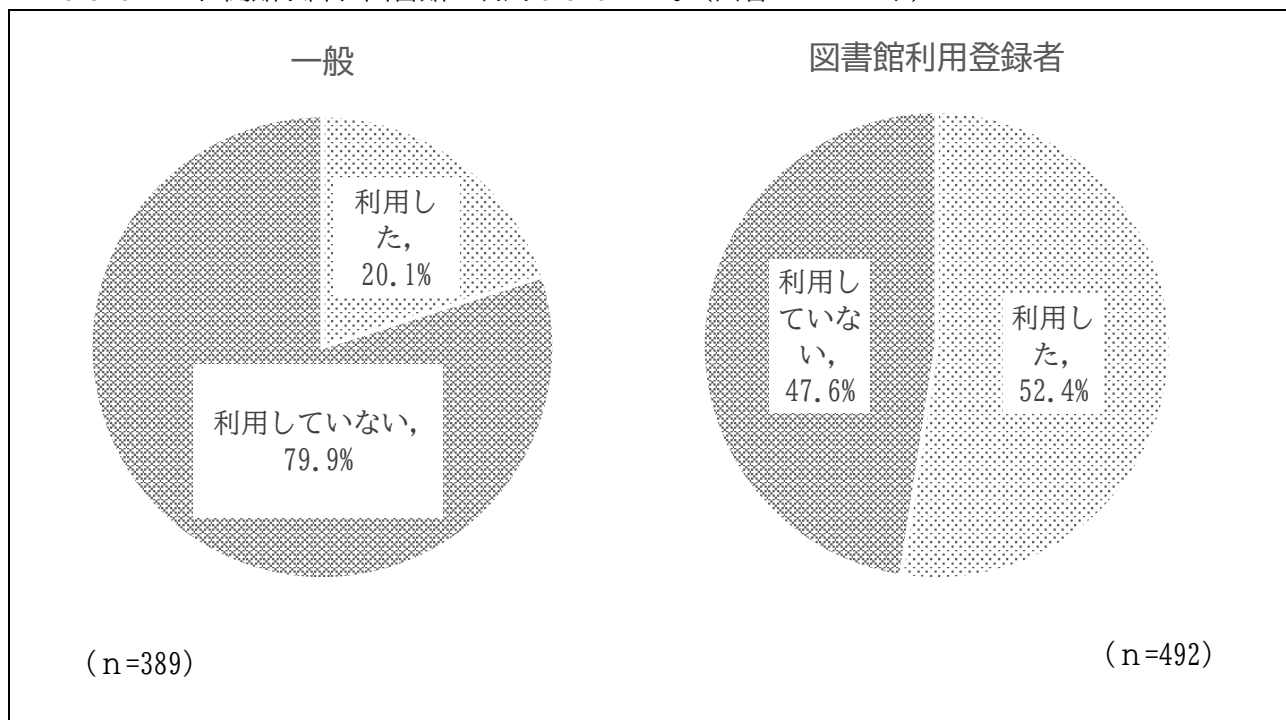
(3) (3 (2) で「年数回」「利用してない」を選択した方のみ)図書館を利用しない主な理由は何ですか。(回答は1つだけ)



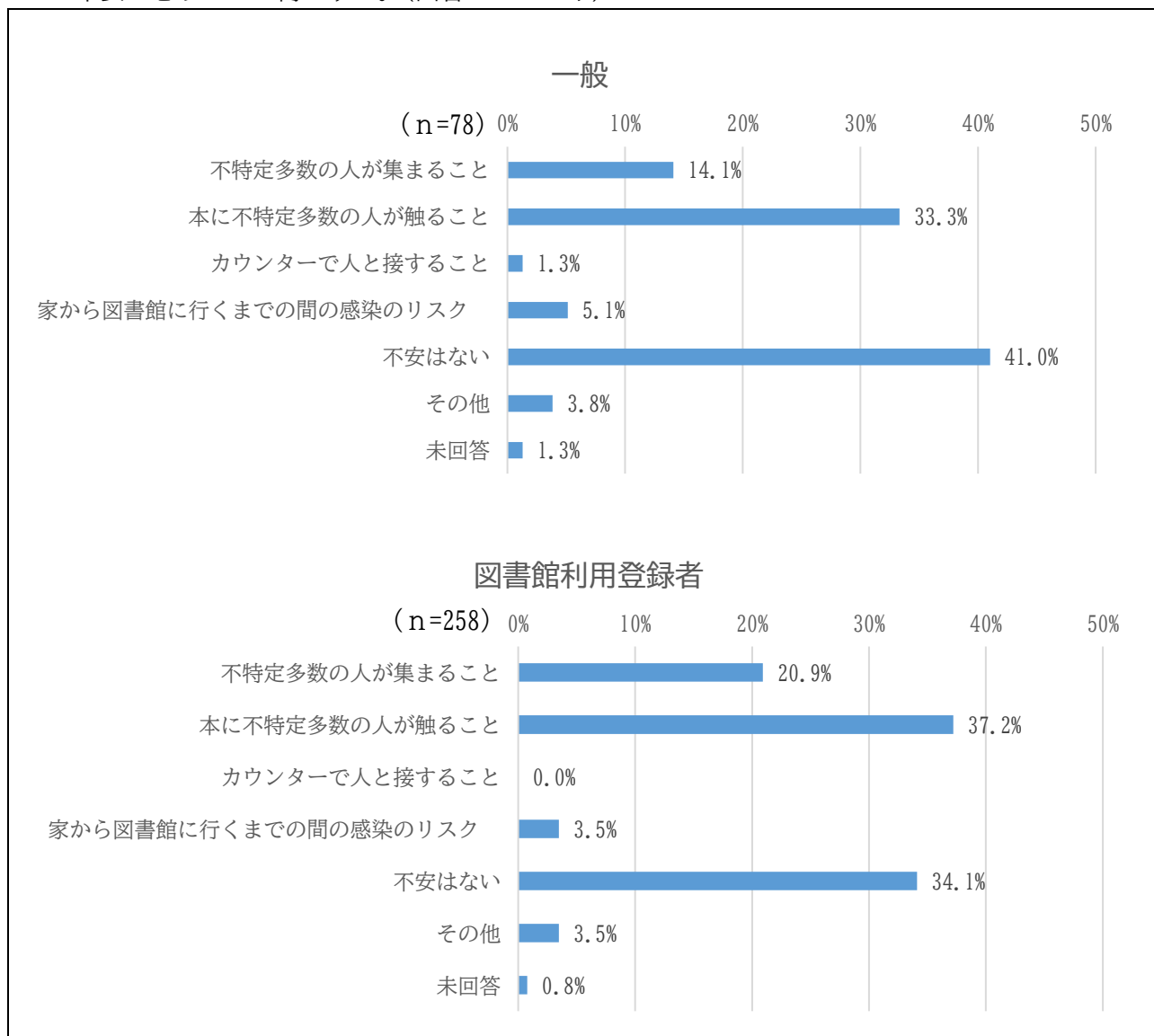
【その他】主な回答

- 静かな図書館は小さい子どもを連れて利用しにくいから。
- 返却が面倒だから。
- 駐車場が有料でゆっくり本を選べなくなったから。
- 他市の図書館を利用しているから。
- 親の介護のため、図書館に頻繁に行けないから。
- ネットで調べられるので図書館を利用しなくなったから。

(4) 図書館では6月から開館時間の短縮や閲覧席の利用制限など感染拡大防止対策を取りながら再開しましたが、開館以降、図書館を利用しましたか。(回答は1つだけ)



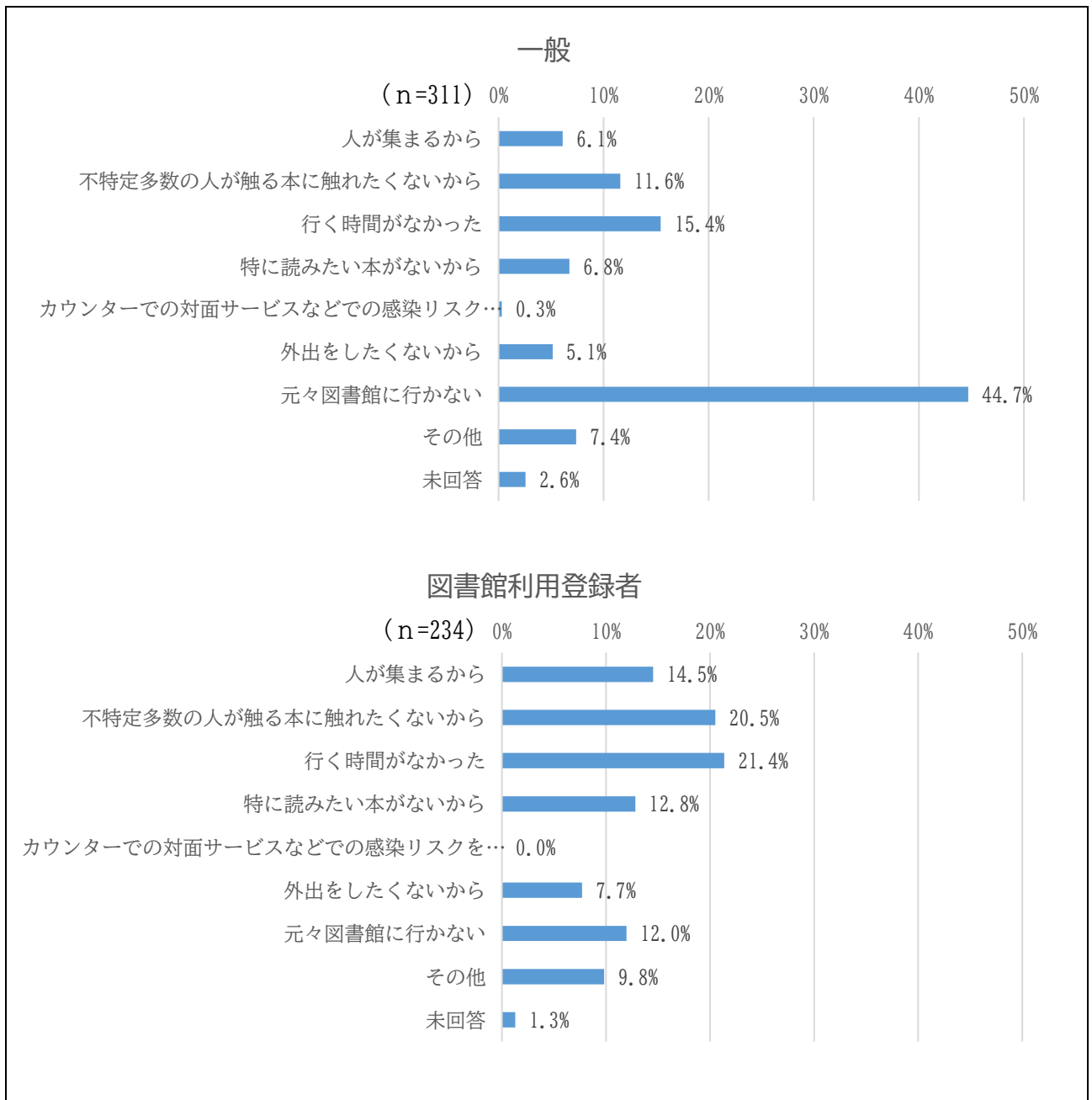
(5) (3 (4) で「利用した」を選択した方のみ) コロナ禍において図書館を利用することに対して特に不安に思うことは何ですか。(回答は1つだけ)



【その他】主な回答

- 本は消毒してあるか。
- 利用者の咳、クシャミ。
- コロナ感染のリスク。
- 利用できなくなることが不安。
- 選択肢のもの全て。
- 調べものをしたかったので、閲覧席が使えるのか、消毒はされているのかが不安。
- (小学校1年生の) 親は図書館を利用したければ子供を連れて行かざるを得ないので、周りにも申し訳無いし、人の目も怖いので自粛期間は利用できませんでした。

(6) (3 (4) で「利用していない」を選択した方のみ) 6月以降図書館を利用しなかった主な理由は何ですか。(回答は1つだけ)

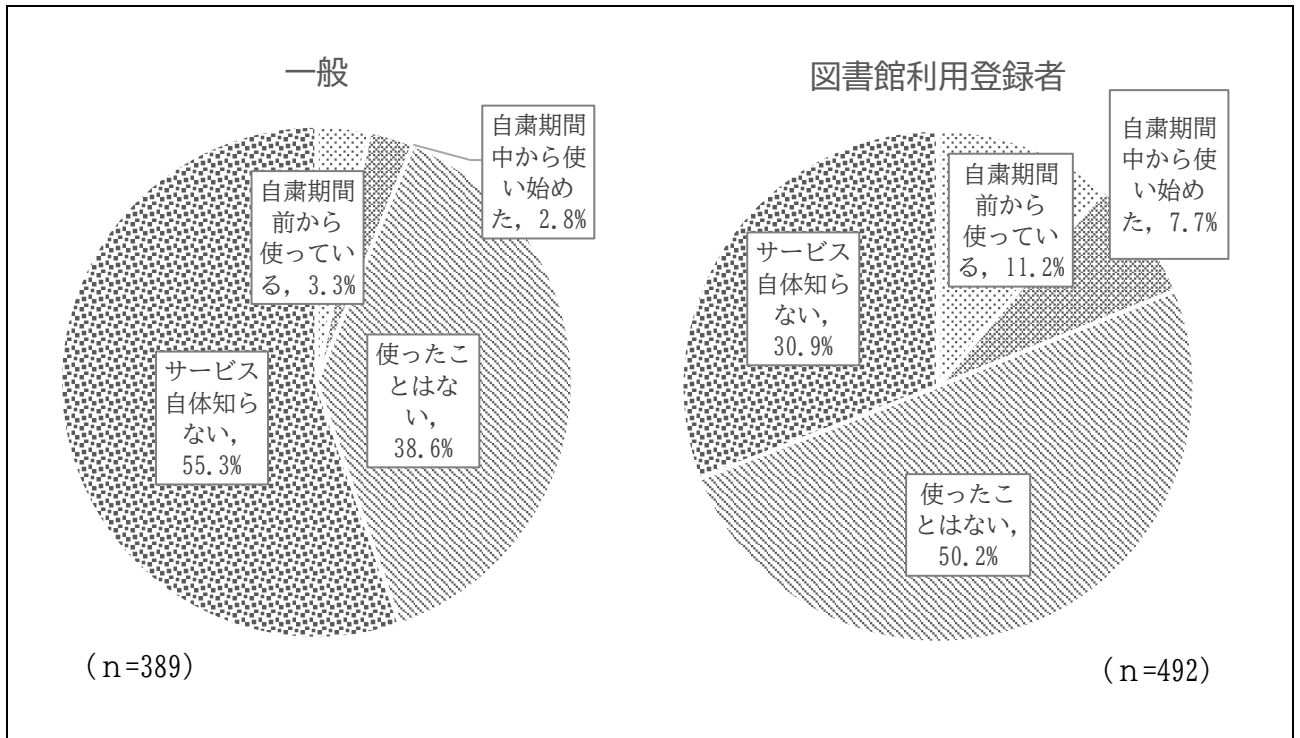


【その他】主な回答

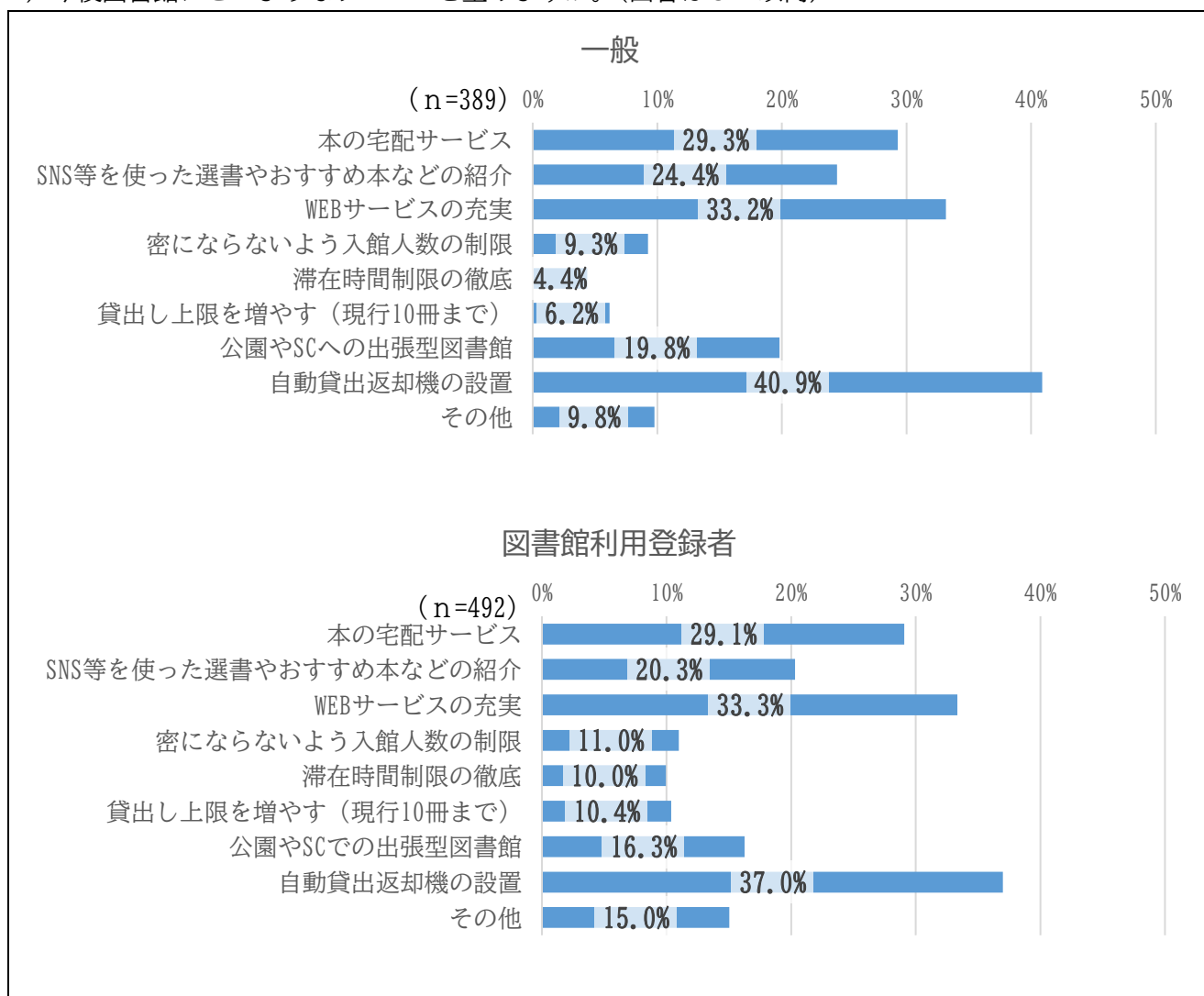
- kindle unlimited (電子書籍) で本を読むことが多いから。
- 他市の図書館を利用していたから。
- 開館 (再開) しているかどうか分からなかったから。
- 図書館の電子書籍サービスを利用するようになりコロナウイルスの心配もあるから。
- 新型コロナの拡大で、図書館に限らず人の多い場所等に行かないようにしているから。

4 今後の図書館に希望すること

(1) 八王子市電子書籍サービスを使ったことはありますか。(回答は1つだけ)



(2) 今後図書館にどのようなサービスを望みますか。(回答は3つ以内)



【その他】主な回答

- 本の消毒の徹底。
- 駐車場を無料にしてほしい。
- 電子書籍サービスの拡充。
- 勉強(自習室)や仕事ができるスペースの提供。
- 「お楽しみ袋」(ブックパック)を復活してください。普段選ばない本と出会えてすごくよかった。
- 電子書籍が便利だが、わからないことが多く、専用の相談窓口を設けてほしい。
- 英語の本をもっと増やしてほしい。
- 新刊書籍(蔵書)の充実。

(3) その他ご意見、本や読書、図書館への思い等がありましたら自由にご記入ください。(自由記述)

【主な意見】

- 予約した本が届くのに時間がかかる。
- 去年図書館で介護関係の本を集めてサロン/カフェを開催していたが、大々的にPRするとともに今後とも定期的に開催を願う。
- 電子書籍の充実を望む。
- 金銭的に厳しかった時期に図書館でビジネス書や自己啓発本など、たくさん読ませていただいた事がある。本当にありがたかった。
- 定年退職を経て余暇の時間が増えると共に、図書館を利用する機会が増えた。書籍、雑誌、新聞等のさらなる充実をお願いする。
- 近くに図書館がほしい。
- 駐車場を無料にしてほしい。
- 電子書籍サービスのお陰で自粛期間中も読書を楽しめたのがすごくよかった。ただ再開して実感したが読みたい本を探すのはやはり図書館のほうが遥かによかった。電子書籍のほうでもスタッフの方のおすすめ本などを載せていただくとよりおもしろくなっていいと思う。電子書籍があっても本を探す楽しみは図書館が上回ると感じる。
- 図書館は開架の本を見て内容を確認して選んでいくことが大事なので、人数制限をしてもオープンしてほしい。
- 最近は返却ボックスが増えたので 待っている人の為にも読み終えた本から図書館まで行かずに返せるのは助かる。自粛期間中 家にある本を読んでいたが 飽きた。やはり図書館で色々な本を借りられるのは嬉しい。
- レファレンス事例の充実をお願いします。
- 不特定多数の人が触る図書館の本には不潔なイメージがあり、抵抗があったが、コロナ禍で支出を考えた時、新書にこだわる必要はないと思い至った。それよりも、本を読み続けられる、数多ある本から読みたい本を探せる、本がたくさんある環境、それらのことが自分にとって大切であり、癒しを与えてくれると気づいた。図書館の存在は本当にありがたい。コロナウイルスの物を介しての感染は気になるが、そのような感染例は聞いたことがないし、図書館は感染対策をしてくださっているので、今後も利用し続けたいと思っている。
- 学生の頃よく図書館で勉強しました。たまに行きたくなります。ただ、仕事柄時間が取れません。図書館は好きです。
- 移動図書館やイーアスへの出張などがあると嬉しい。高尾駅にブックポストがあるのはありがたいが、なかなか借りに行けないので。
- HPで混雑具合を教えてもらえたり、長時間開館していただくと人が分散していいかもしれない。
- 返却場所が増え大変助かっている。近くの郵便局を利用している。

市民の読書環境等に関する緊急アンケート調査（一般）

あなたご自身について

① あなたは現在何歳ですか。（○は1つだけ）

- | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 0～5歳 | 2. 6～11歳 | 3. 12～14歳 | 4. 15～17歳 | 5. 18～29歳 |
| 6. 30～39歳 | 7. 40～49歳 | 8. 50～65歳 | 9. 66～75歳 | 10. 76歳以上 |

② あなたの性別は次のどちらですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

③ あなたのお住まいの町名を記入してください。（記述式）

例) 旭町 元本郷町三丁目など

読書環境について

④ コロナ禍以前、本や雑誌の読書時間はどれくらいでしたか。（○は1つだけ） ※一日平均で構いません

- | | | |
|----------|----------------|----------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 3時間以内 |
| 4. 3時間超 | 5. 本や雑誌は全く読まない | |

⑤ コロナ禍の自粛期間中に読書時間はどのように変化しましたか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 増えた | 2. 変わらない | 3. 減った |
| 4. 読書するようになった | 5. 読書しなくなった | 6. 元から読書をしない |

⑥ ⑤で1～4を選択された方にお伺いします。コロナ禍での自粛期間中、これまでと違う本を読むようになりましたか。それはどのようなジャンルですか。（○は3つまで）

- | | | |
|-----------------|-------------------|------------------|
| 1. 文学・評論 | 2. ノンフィクション | 3. ビジネス・経済 |
| 4. 歴史・地理 | 5. 政治・社会 | 6. 人文・思想・宗教 |
| 7. 教育・自己啓発 | 8. 暮らし・健康・料理 | 9. サイエンス・テクノロジー |
| 10. アート・建築・デザイン | 11. 趣味・実用 | 12. 音楽 |
| 13. スポーツ・アウトドア | 14. 芸能・エンターテインメント | 15. 絵本・児童書 |
| 16. コミック | 17. 電子書籍 | 18. 読むジャンルは変わらない |
| 19. その他（ ） | | |

八王子市図書館の利用動向について

⑦ 八王子市図書館（以下、「図書館」）の利用者カードを持っていますか？

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていない |
| 3. 以前は持っていた | 4. 覚えていない |

⑧ コロナ禍以前、図書館の利用頻度はどれくらいでしたか。（○は1つだけ）

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 週3回以上 | 2. 週1回以上 | 3. 月1回以上 |
| 4. 年数回 | 5. 利用していない | |

⑨ ⑧で4、5を選択した方にお伺いします。図書館を利用しない主な理由は何ですか。（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 本は書店やネットで買う | 2. 読書より別の趣味等に時間を取る |
| 3. 読書の習慣がない | 4. 図書館には欲しい情報や読みたい本が少ない |
| 5. 不特定多数の人が触る本に触れたくない | 6. 図書館に行く時間が取れない |
| 7. 近くに図書館が無い | 8. その他（ ） |

- ⑩ 図書館では6月から開館時間の短縮や閲覧席の利用制限など感染拡大防止対策を取りながら再開しましたが、開館以降、図書館を利用しましたか。(〇は1つだけ)

1. 利用した	2. 利用していない
---------	------------

- ⑪ ⑩で1を選択した方にお伺いします。コロナ禍において図書館を利用することに対して特に不安に思うことは何ですか。(〇は1つだけ)

1. 不特定多数の人が集まること	2. 本に不特定多数の人が触ること
3. カウンターで人と接すること	4. 家から図書館に行くまでの間の感染のリスク
5. 不安はない	6. その他 ()

- ⑫ ⑩で2を選択した方にお伺いします。6月以降図書館を利用しなかった主な理由は何ですか。(〇は1つだけ)

1. 人が集まるから	2. 不特定多数の人が触る本に触れたくないから
3. 行く時間がなかった	4. 特に読みたい本がないから
5. カウンターなど対面サービスでの感染リスクを避けたいから	
6. 外出をしたくないから	7. 元々図書館に行かない
8. その他 ()	

今後の図書館に希望すること

- ⑬ 八王子市電子書籍サービスを使ったことはありますか。(〇は1つだけ)

1. 自粛期間前から使っている	2. 自粛期間中から使い始めた
3. 使ったことはない	4. サービス自体知らない

- ⑭ 今後図書館にどのようなサービスを望みますか。(〇は3つ以内)

1. 本の宅配サービス	2. SNS等を使った選書やおすすめ本などの紹介
3. WEBサービスの充実	4. 密にならないよう入館人数の制限
5. 滞在時間制限の徹底	6. 貸出し上限を増やす(現行10冊まで)
7. 近所の公園や大型ショッピングセンターなど人が分散できる場所への出張型図書館	
8. 自動貸出返却機の設置	
9. その他 ()	

- ⑮ その他ご意見、本や読書、図書館への思い等がありましたら自由にご記入ください。(自由記述)

()

アンケートはこれで終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

記載日 令和 年 月 日

市民の読書環境等に関する緊急アンケート調査（図書館利用登録者）

あなたご自身について

① あなたは現在何歳ですか。(○は1つだけ)

1. 0～5歳	2. 6～11歳	3. 12～14歳	4. 15～17歳	5. 18～29歳
6. 30～39歳	7. 40～49歳	8. 50～65歳	9. 66～75歳	10. 76歳以上

② あなたの性別は次のどちらですか。(○は1つだけ)

1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
-------	-------	----------

③ あなたのお住まいの町名を記入してください。(記述式)

--

例) 旭町 元本郷町三丁目など

読書環境について

④ コロナ禍以前、本や雑誌の読書時間はどれくらいでしたか。(○は1つだけ) ※一日平均で構いません

1. 30分以内	2. 1時間以内	3. 3時間以内
4. 3時間超	5. 本や雑誌は全く読まない	

⑤ コロナ禍の自粛期間中に読書時間はどのように変化しましたか。(○は1つだけ)

1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
4. 読書するようになった	5. 読書しなくなった	6. 元から読書をしない

⑥ ⑤で1～4を選択された方にお伺いします。コロナ禍での自粛期間中、これまでと違う本を読むようになりましたか。それはどのようなジャンルですか。(○は3つまで)

1. 文学・評論	2. ノンフィクション	3. ビジネス・経済
4. 歴史・地理	5. 政治・社会	6. 人文・思想・宗教
7. 教育・自己啓発	8. 暮らし・健康・料理	9. サイエンス・テクノロジー
10. アート・建築・デザイン	11. 趣味・実用	12. 音楽
13. スポーツ・アウトドア	14. 芸能・エンターテインメント	15. 絵本・児童書
16. コミック	17. 電子書籍	18. 読むジャンルは変わらない
19. その他 ()		

八王子市図書館の利用動向について

⑦ コロナ禍以前、八王子市図書館（以下、「図書館」）の利用頻度はどれくらいでしたか。(○は1つだけ)

1. 週3回以上	2. 週1回以上	3. 月1回以上
4. 年数回	5. 利用していない	

⑧ ⑦で4、5を選択した方にお伺いします。図書館を利用しない主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 本は書店やネットで買う	2. 読書より別の趣味等に時間を取る
3. 読書の習慣がない	4. 図書館には欲しい情報や読みたい本が少ない
5. 不特定多数の人が触る本に触れたくない	6. 図書館に行く時間が取れない
7. 近くに図書館が無い	8. その他 ()

⑨ 図書館では6月から開館時間の短縮や閲覧席の利用制限など感染拡大防止対策を取りながら再開しましたが、開館以降、図書館を利用しましたか。(○は1つだけ)

1. 利用した	2. 利用していない
---------	------------

⑩ ⑨で1を選択した方にお伺いします。コロナ禍において図書館を利用することに対して特に不安に思うことは何ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 不特定多数の人が集まること | 2. 本に不特定多数の人が触ること |
| 3. カウンターで人と接すること | 4. 家から図書館に行くまでの間の感染のリスク |
| 5. 不安はない | 6. その他 () |

⑪ ⑨で2を選択した方にお伺いします。6月以降図書館を利用しなかった主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 人が集まるから | 2. 不特定多数の人が触る本に触れたくないから |
| 3. 行く時間がなかった | 4. 特に読みたい本がないから |
| 5. カウンターなど対面サービスでの感染リスクを避けたいから | |
| 6. 外出をしたくないから | 7. 元々図書館に行かない |
| 8. その他 () | |

今後の図書館に希望すること

⑫ 八王子市電子書籍サービスを使ったことはありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 自粛期間前から使っている | 2. 自粛期間中から使い始めた |
| 3. 使ったことはない | 4. サービス自体知らない |

⑬ 今後図書館にどのようなサービスを望みますか。(○は3つ以内)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1. 本の宅配サービス | 2. SNS等を使った選書やおすすめ本などの紹介 |
| 3. WEBサービスの充実 | 4. 密にならないよう入館人数の制限 |
| 5. 滞在時間制限の徹底 | 6. 貸出し上限を増やす(現行10冊まで) |
| 7. 近所の公園や大型ショッピングセンターなど人が分散できる場所への出張型図書館 | |
| 8. 自動貸出返却機の設置 | |
| 9. その他 () | |

⑭ その他ご意見、本や読書、図書館への思い等がありましたら自由にご記入ください。(自由記述)

[]

アンケートはこれで終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

記載日 令和 年 月 日